

【DO】

IIIと対応する課題	V. 上半期の進捗状況 目標達成のために掲げた「課題解決に向けた取り組み」とその進捗状況	
①	◆広報紙への写真投稿など、市民と紙面作成する仕組みを構築し運用する。	
状況	高浜市市民記者制度実施要綱を制定し、広報たかはま8月15日号において記者募集を行い、応募のあった市民2名を8月28日に市民記者として任命した。	
②	◆市公式ホームページのリニューアル案をまとめる。	
状況	西三河広報研究会において、「HPへのCMS導入の事前準備について」という議題をあげ、各市町の取り組みを参考にし、リニューアルにむけた検討を行った。	
②	◆市民と行政が共有できる投稿型行事カレンダー案をまとめる。	
状況	市公式ホームページのリニューアルに合わせて運用できるように、CMS導入を取り扱っている業者と調整を行った。	
③	◆市公式フェイスブックを、市民投稿型に移行できるよう検討する。	
状況	市民記者制度との連動について検討を行った。	



【CHECK】

IIIと対応する課題	VI. 上半期の取り組みから見えてきた課題 目指す姿実現に向け、これまでの取り組みから見えてきた課題	
①	下半期から本格的な運用を行なうことから、記者の動向を注視する必要がある。	
②	市公式ホームページのリニューアルに関しては、ICT推進グループなど他部署との連携を密にして進めていく必要がある。	
②	市公式ホームページリニューアル時に機能掲載できるよう、仕様書の記載を検討する。	
③	投稿に関して、市民と行政との間での取り決め(ルール)を定める必要がある。	



【ACTION】

IIIと対応する課題	VII. 課題解決を踏まえた今後の具体的なアクション(案) いつ・何を・どのように・どうする	
①	平成30年度下半期	市民記者制度の運用を開始する。
	平成31年度～33年度	市民記者の募集・運用を行なう。
②	平成30年度下半期	H31年度当初予算計上するにあたり、業者と調整を行い見積徴収を行う。
	平成31年度	プロポーザルや各所属との調整を行う。
②	平成30年度下半期	市公式ホームページリニューアル時に機能として掲載できるように仕様書の作成を業者と調整する。
	平成31年度	別サイトとの連動を図りながら、リニューアル時に合わせた導入を目指す。
③	平成30年度下半期	投稿に関して、市民と行政との間での取り決め(ルール)の検討を行う。
	平成31年度	市民記者のだけでなく、中高生などを活用した積極的なまちの話題発信を目指す。
平成31年度 事業費予算	17,877千円	